

学校通信



No. 355
R1. 11. 26
鳥取県立
皆生養護学校

一人一人の輝きが明日へ、そして未来へ

教頭 久保田千尋

十月十二日に、本校にとってスボレク祭とともに大きな行事である、皆生・ブライト・フェスティバルを開催いたしました。当日は、台風の影響による風雨という天候でしたが、御家族の皆様はもとより、関係機関や地域の皆様にも多数お越しいただきました。多くの方に御支援、御協力いただいていることに心から感謝申し上げます。

今年度の開会セレモニーは、幼児児童生徒みんなが皆生・ブライト・フェスティバルの始まりを実感できるようにしたいという児童生徒会の思いから、自分たちで内容を工夫しました。セレモニー最後は今回のスローガン「響け！しあわせのハーモニー」を全校で読み上げ、活気あふれるかけ声での幕開けとなりました。そして、十二の学習グループが、日々取り組んでいる学習の成果を、劇、音楽活動、報告会、パフォーマンス、実演など様々な形で発表しました。たくさんの人を前に緊張はあったと思いますが、どの幼児児童生徒も発表し終えた後は、会場からの温かい声援と大きな拍手に、やり遂げたという表情がうかがわれました。一人一人が個々の力を発揮し、次への自信につながった行事になったのではないかと思います。

今回、「令和」初の皆生・ブライト・フェスティバルでした。一つ一つの発表とともに、高等部書道パフォーマンスで力強く書かれた「とどげ思い 新しい時代の夜明け 命もやして つばさひろげ 立ち向かう」から、皆生の子どものたくましさとき大きなパワーを感じました。

これからも、幼児児童生徒一人一人が、さらに自分の力を発揮し、その輝きが明日へ、そして未来へつながるよう教育活動に取り組んでいきたいと思えます。今後ともご支援のほどよろしくお願ひいたします。

小学部1組・6年 皆生版 世界の果てまでイッテQ



日頃の学習の中から、一人一人がキラリと光る名場面を取り上げました。6年生は、修学旅行や校外学習での実体験を生かして、バリアフリーについてわかりやすく伝えることができました。1組は音楽の合奏や国語の音読などをお客様の前で堂々と発表しました。4人のパワーとチームワークで大成功！「わっしょい！」

中学部1組 A・2組 A アラジンと3人の弟たち

生徒一人一人が1学期からの授業の中でがんばって取り組んでいることをミッションにして発表しました。iPadを使って計算しながら予算内で買い物をしたり、お客様とiPadを使ってコミュニケーションをとったり、画面に出てきた写真を見てひらがなカードを選んだりしました。たくさんの会場の皆さんの前で、カゲジン、ソウジン、レイジンの3人は本番の雰囲気を楽しみながら、今までの学習や練習の成果を発揮することができとても輝いていました！たくさんのご声援ありがとうございました。



中学部2組B・3組・4組

おはなし・ザ・アクション in 皆生座

司会者や読み手、登場人物に扮し、「まんじゅうこわい」「北風と太陽」というお話に合わせて、普段の学習で取り組んでいることをお客様に披露しました。手を動かしてまんじゅうを次々に転がしたり、スイッチを操作して北風を起こしたりして、楽しくお話を進めていきました。当日の発表では、たくさんのお客様に拍手をもらい笑顔になったり、声を出して応えたりと、一人一人が輝く場となりました。



中学部3年・1組 B Our Universal World ~私たちの未来図~

校外学習や進路学習等で学んだことを通して、将来の暮らし方や進路について考えました。発表の最後に、一人一人が将来に向けてこれから頑張りたいことを宣言しました。とても緊張しましたが、日頃の練習の成果を発揮することができました。また、発表練習を重ねるにつれて自分の言葉で伝えられるようになっていくのを感じました。今後の学習に生かしていきたいと思えます。



めろん組・小学部2組・3組 大きなかぶ



日頃学習で使っている楽器や、iPadを使って得意なことを発表したり、7人で力を合わせてかぶを引っ張ったりしました。いつもと違う環境でしたが、落ち着いて活動することができました。それぞれの力を発揮することができ、たくさんの拍手をいただきました。

小学部4組・5組 フェス DE ドン!パン!フー!



3グループに分かれて、歌や楽器演奏、スイッチ操作など日々の学習の成果を発表しました。自分が発表するときだけでなく、友だちの発表でも「頑張れ！」と声を出したり、楽器を鳴らしたりしてエールを送る姿が見られました。当日は会場のお客様からもたくさんの拍手や歓声をいただき、大盛り上がりで発表を終えることができました。

皆生・ブライト・フェスティバル

高等部1年・3年 another 桃太郎 ～あなたたちは本当の桃太郎をまだ知らない～



昔話の「桃太郎」を題材にして、争うのではなく話し合いで解決することの大切さを劇で表現することに取り組みました。台本を自分たちで考え、観る方が楽しむためには何が必要かアドバイス合ったり、意見をいただいたりして本番に臨みました。初めてステージ発表する生徒もいましたが、役になりきって堂々と発表することができました。

高等部 3組・4組・5組 エンジョイおとじまん

満点の鐘の音を目指して、生徒がそれぞれ歌声やタブレット、楽器等で得意な曲を披露したり、和太鼓を演奏したりしました。大きなステージで、たくさんのお客様を前に、時にはみんなと一緒に、時にはひとりで堂々と演奏や感想発表をしました。鐘の音いっぱい、笑顔いっぱいのおとじまんとなりました。



小・中・高訪問学級 ひろげよう！ともだちのわ！



今年の発表には4名の児童生徒が参加しました。前半は映像で学習の様子を紹介し、後半は会場の皆様と一緒に「ともだちになるために」という曲を演奏しました。歌をうたったり、楽器を鳴らしたり、手話を交えたりして発表しました。お客様と一緒に温かいハーモニーを奏でました。

皆生・B・F キーフコメント

今年の皆生・ブライト・フェスティバルは「響け！しあわせのハーモニー」というテーマの下に、幼児児童生徒が日頃の学習の成果を発表したり、作品を展示したりしました。当日は多数の保護者、来校者の皆様にご来場いただき、発表会場はどこも盛況でした。温かい拍手、ご声援をいただき、ありがとうございました。

皆生・ブライト・フェスティバル

高等部1組、2組 オータムクローバーフェス

企画・運営、広報、製作の3つのグループに分かれて準備をしてきました。本番では、「実演コーナー」や「しおりコーナー」、「クイズコーナー」等、どのコーナーも大盛況でした。お客様に少しでも思いが伝わるように、大きな声で丁寧に対応している生徒たちの姿が見られました。とても楽しいフェスになりました。



今年のテーマは「夜明け」。新しい時代「令和」の始まりが明るいものとなるようにと願いをこめた言葉でした。パフォーマンスだけでなく、装飾や音響、エンドロール作成、アナウンスと、高等部のたくさんの生徒が自分の役割をもって準備をして当日を迎えました。大きな和紙に書いた作品が完成し、お客様に披露されたときの大きな拍手。みんなの顔から笑顔がこぼれました。

高等部 書道パフォーマンス



高等部6組、7組、8組 サンシャイン鉄道

日頃学習で取り組んでいることを活かして、光、風、水に関わることを表現しました。子どもたちは、たくさんのお客様を前にして、見る・聴く・触る活動や、ものや人を意識する活動など、日々の学習の成果を存分に発揮することができました。



